

2014年版

みんなの
合格
体験記

フロンティア進学ゼミ

みんなの合格体験記

01

生きている以上、勉強から逃れられることはない！ 同じ時間でも集中力次第で、結果は変わる。

伊勢崎高校 進学 Kくん (宮郷中)

私は塾へ入ったきっかけは頭が悪く、良くなりたかったから。最初の頃
は、英語のbe動詞、一般動詞の区別が分からないほどのバカだった。
週2回の塾、たまたま休日で頭が良くなった。1日の差でもここで変わ
るのが不思議だったけど、それは集中力の差だった。同じ時間でも集中力がいい
人は、ものすごく変わる。勉強以外でもそれは大事な要素である。毎回の
宿題の量、授業の質、どれをとっても、そこらの塾とは比べものにならないほど
多いし高い。でもその環境の中、負けずじやってこれたから、今があると思
う。勉強を本気で集中して取りくめれば、時間を忘れ、楽しいと思える
と思う。3年生は1、2年生より、ペースがヤバい。たけど、やっていけな
いほどではない。時より、逃げたかと思えるときがある。そのときは、ブッパを
思いきり楽しむ夢中になった。そうすると、やる気が出る。辛いときはほど
幸せを感じられれば、いい。高校受験、私は、中学校の定期
テストと差ほど変わらなかった。たけど、僕はこいた。公立の前期、緊張
はする。面接を待っているとき、親しい友達がいなくなると、緊張が増し、
不安になった。でも、面接室の前に立ったとき、雰囲気オスナリとして、
落ちつけた。緊張がほぐれる方法は、自信を持つ、信じること。やった分だけ、
力がつき、自信がつく。自信が多いほど、信じることかいて、
後輩にアドバイスをすれば、やることは、確実にやり、やることを決山
やること。努力をして力がつかない人はいない。前期で合格し、
入試が終わって、私は、「生きている以上、勉強から逃れられる
ことはない」と高校受験を乗り越え、最も実感したことである。

みんなの合格体験記

02 先生や家族や仲間がいて、だからこそ志望校に合格できるのだと思います。

太田東高校 進学 Aさん (三中)

私は、1年生の冬からフロンティアにお世話になりました。最初の頃は、小テストが全然覚えられなくて、落ちてばかりでした。でも、小テストの内容は学校の定期テストや統一テストに出るはずの苦手がなくなってきました。私は特に、社会が苦手でした。定期テスト対策の時には社会を中心に教えて下さり、勉強したものがテストでほとんど出ました。授業中は集中力が続かない時もありましたが、クラスには一緒に頑張っている仲間がいて「自分も頑張らなきゃ」という気持ちにさせてくれて、フロンティアは私にとって勉強するのに良い環境でした。夏期講習や冬期講習では長い時間ずっと勉強して、宿題は大量に出て、とても大変でした。でも、辛いのは自分だけじゃなく、みんな同じなので乗り越えられました。3年生になると苦手教科の夕方特訓なども始まり、集中して勉強できる機会が増えて良かったと思っています。また、普校の授業よりさらに詳しく教えて下さるので補習は全くありませんでした。

受験を乗り越えるのはとても大変で、自分一人ではできないことだと思います。だから、塾の先生方や家族、友達がいてみんなが支えてくれるからこそ、志望校に合格できるのだと思います。わざわざ授業の進路や定期テストの範囲が違う私のためにプリントを用意してくれたり授業として下さった塾の先生や、毎日塾への送り迎えをしてくれた家族、受験に向けて一緒に頑張ってきた塾の仲間、私を支えてくれた人たちに感謝したいと思います。そして、これから受験を向かえるみなさんにも感謝の気持ちと、自分を応援してくれている人たちがいることを忘れずにほしいです。

みんなの合格体験記

03

フロンティアは宿題が多すぎて本当に大変だけど、それを乗り越えればきっといい結果が待っている。

伊勢崎高校 進学 Kさん (宮郷中)

フロンティアは宿題が多すぎて本当に大変でした。自分の勉強もしていたけど、宿題が
けで時間が過ぎてしまうというのが当り前でした。

でも宿題がたくさんあったからこそ基礎が身に付いたのだと思います。プリントは、
何度も同じようなことをやっていたので大事なことを注意やポイントが頭に入り、ワーク
の問題などもスラスラとけるようになっていました。

私は宿題が多くて終わらなそうだった時、間違えておいてEPQを復習せよと進め
てくれました。復習をしないと出まるといけないのに宿題をおわらせることはかなり気を
とられてました。宿題はなるべく早くおわらせ、復習に時間をとった方がいいと思
いました。

授業の前に行う小テストは大変なだけと、身に付いたテストのおかげでこの問
題が解けたということもあったので、息を吐きながら続けて全部わかることも大事
だと思います。

フロンティアは宿題が多すぎて本当に大変だけど、それを乗り越えれば
きっといい結果が待っているし、努力は実ると思うのでがんばって下さい。
応援しています。

みんなの合格体験記

04

受験が近づいてくると、何よりも先生方が私たちのために頑張ってくれていることをより実感しました。

前橋女子高校 進学 Tさん (宮郷中)

2年生の期末テストで過去最悪の成績を取ってしまい、3年生にならにあたり、危機感を抱いていました。しかしそれまで塾に行っていなくて、成績の変動は小さかったのも、またすぐに元に戻らなろうという気持ちがあり、すすめられた時は心底嫌々ながらフロンティアに入塾しました。入塾してみて、まず自分は基礎が全然なっていたことに気がつきました。それでもはじめのうちは毎日全てのテストに落ちました。また、自分ができないことが悔しくて泣いたこともありました。さらに、やと塾に慣れたころには、海学語学研修が待っていました。本研修は夏期講習の真っ最中にあり、事前、事後研修も何度もありました。しかし先生方はそうしたこともろもろ補習でしっかり補ってくださり、夏休み明けの2学期は成績を落とすことなくスタートできました。受験が近づいてくると、何よりも先生方が私たちのために頑張ってくれていることをより実感できるようになりました。実際に友達と「フロンティアのために受験頑張らなきゃだね」という話を何度もした程です。受験当日も、合格発表の日も、私はかなり緊張しやういかなのに、フロンティアでやってきたことを信じていたからか、全く緊張せずに、むしろいつものテストより落ち着いたくらい状態で臨むことができました。本当にフロンティアに入っておっか何回思ったかわかりません。心の底から感謝しています。

みんなの合格体験記

05 塾のプリントは大切です！ 一問一問を丁寧に取り組むことが重要だと思います。

前橋女子高校 進学 Hさん（宮郷中）

私は、中学生になっただけからずっとこの高校に入りたい!! と思っていました。中二の時に、同じ高校に入りたいという親友もできて、三人で「高校生活の話をするのが大好きでした。その中で私たちは、二人の小さいけれど大きい夢を持ちました。それは、「もし二人でこの高校に合格したら、学校帰りに近くのファミレスで、お茶をしながらおしゃべりしたり、勉強したりする日」ということです。だから私は、勉強にあきらめず、寝た時間や勉強の時間は、いつもこの夢を思いだして、自分にやる気をあきらめさせていません。私とその子は親友でありライバルでもありました。私はライバルを持つことはとても大切な事だ”と思います。

私はある日から「合格するためには、命から取りたくない問題を無くせはいい」と言われました。そこで、自分の「命から取りたくない問題を無くせはいい」と言われ、学校のワーク類、他のワークなど、自分が間違えた問題、問題と答えを全部ノートに書きうつして、答えだけコピーで書きまわす。そして赤シートで何度でも覆って、間違えは星をつけてみる。入試までにはノートの問題がすべて解ければ「バッチリ☆」という作戦で、私は主に社会でやりました。その人の... と思うかもしれませんが、実際私9年9月の社会の入試で出た人7人中、7人中とも1問は出ました！1問?と思うかもしれませんが、その1問が合否を左右します。という事は、この塾のプリントからたくさん出るという事です。塾のプリントは大切です！一問一問を丁寧にやる事が重要だ”と思います。ワークは本当に素晴らしい塾ですし、本番は自分の実力が発揮されます。実力は確実に身につけておくのが、必ずしも、必ずしも自分自身を鍛えて下す。あ、ワークは良いです！夜は暗記物がgoodです☆

みんなの合格体験記

06

私は人一倍努力しました。寝る間も惜しんで努力しました。「そこまで」やることに価値があり、自信につながっていきます。

前橋女子高校 進学 M. Hさん (宮郷中)

私は、中学一年生の冬、思うように成績が伸びなかったため、フロンティアに入塾しました。

その頃の私の成績では、前橋女子高校の合格には手の届かない程の存在でした。

フロンティアに入塾して、勉強の楽しさを学びました。理解することの面白さから、勉強が好きになり、成績もぐいせに上がりました!! 塾に通っていて、辛い、苦しいという感情を持ったこともありました。しかし、先生方のサポート、友達や家族の支えにより、通い続けることが出来ました。最後の直前講習では、毎日涙を流しながら、必死で勉強しました。毎回行われるテストは、きちんと勉強し出された宿題で分からなかったところは、何度もくり返しやり直しました。

入試には、社会や理科の記述、英単語、数学の公式など、フロンティアで毎回こなしているテストから問題が確実に出ます。必ず、きちんと勉強し、分からない所があったら先生に質問することが大切です。何よりもそのテストが大事だと、入試後に実感しました。小さなことを積み重ねていくことで初めて自分の力になります。また、合格するには、「努力」が大切です。

私は、人一倍努力しました。ご飯の時もお風呂の時も勉強を怠ることなく、寝る間も惜しんで努力しました。「そこまで!」と思うかもしれませんが、高校入試は甘くありません。「ここまで」やることに価値があり、自信につながるんだと私は思います。

また自分の番号を見つけた時の気持ちは、言葉で表せません。喜びと達成感が涙となって

あふれ出てきました。めげずに頑張ってきた良かったと感じる瞬間をみたくさんにも味わってほしいです。フロンティアで出された宿題やテストをやった分だけ、自分の財産と

なります。女子校の弱い私が言うのも何ですが、気持ちを強く持ち、努力を止めないで下さい。努力は人を裏切りません。そして、先生達の愛情深きご指導を信じてあきらめたいです。みたくさんが志望校合格を手に入れられることを願っています。

最後に、フロンティアに出会えて本当に良かったです。先生、本当に本当にありがとう。

みんなの合格体験記

07

フロンティアに入っている人が宿題！ 宿題！ と言っていた理由が通って分かりました。

桐生高校 進学 1くん（宮郷中）

僕が入塾したのは2年の夏でした。入塾後初日の宿題の量の多さに驚きました。学校でフロンティアに入っている人が宿題！宿題！と言っていた理由がやっと分かりました。その大量の宿題と先生の熱心な指導のおかげで手が届くまでになりました。この塾に行って真面目に取り組めば志望校合格間違いないと思います。先生も信じて頑張ってください。

みんなの合格体験記

08 塾は大変ですが、それを乗り越えられれば、満足のいく結果につながっていきます。

伊勢崎商業高校 進学 Uくん (三中)

僕は三年の春から、フロンティアに入りました。前に入っていた塾とは違い、小テストや宿題も多く、授業の日数や、時間も多く、学力の向上はもちろん、自分が受験生であることの自覚も持つことができました。夏期講習の時は、部活との両立が大変でした。僕は、夏期講習は、部活と重なり、遅れていく日や、休む日が多かったです。後日、補習の時間を組んでいたため、その時に勉強していました。部活も、勉強も、どちらも外せない大変な時期だったけど、学力は、確かに伸びているという実感がありました。夏季講習が終わり、周りの塾生の人たちが部活を引退し、本格的に受験勉強を始めた頃、僕は駅伝を始めました。11月までやりました。特に、毎週土曜日は、午前中に波川の駅伝コースに行き、練習し、その後、午後に塾で勉強だったので、体力も、精神力も、限界でした。でも、これは、自分で選んだ道なので、「絶対に乗り切る」という気持ちでやりました。駅伝が終わり、冬季講習が始まりました。夏よりも、授業の時間が増え、大変でした。しかし、僕は毎日行って、やり切りました。一月にあった私立の入試も合格することができました。2月の公立前期も合格し、見事に、自分の理想の進路を切り開くことができました。これから受験生となるみなさんへ。塾は正直を言ってしまうと大変です。しかし、それを乗り越えられれば、きっと、満足のいく結果につながると思うので、がんばって下さい。

みんなの合格体験記

09 意味あるの？ と懐疑的だった小テストが実はものすごく大切でした。

伊勢崎興陽高校 進学 Sさん（宮郷中）

私は70年代に2年の夏から入りました。塾に行きたいときは順位も下の方で、自分でやばいと思っただけで家で勉強をしていましたが、それが勉強の仕方が分からなくて、何をしたらいいのかわからなくて、それで70年代に入り、思ってもいなかった宿題が大量に出て嫌でも勉強をしなければならなかった状況になりました。そして毎回小テストがあり、それも覚えたければいいけど、正直なところ、たぶん二回に勉強したことはなかったのだ、これでは本当に「もうやばい」と思うことが何回かありました。しかし、塾に入り2・3回目の定期テストで結果がすごくいい、自分でも見たことがないような順位を取ることができるようになりました。それから塾に行くのも楽しくなり、勉強が楽しくなりました。3年の夏期講習は「毎日死ぬほど勉強する」というくらい、最後の方は本当に疲れました。けれど、期テストは講習でやった分だけの結果が出て、そのときやった分は黒馬でいって、たぶんいいと思っただけです。そして、そのぶん自分でいってかえってくるので、私は頑張ることができました。そして塾のおかげで勉強の習慣が身につく、勉強の仕方もわかるようになっていきました。入ったばかりのときは宿題をやるだけで小テストを覚えるというもなくて、いってからもたぶんうちに、時間にも余裕ができて自分の勉強ができるようになっていきました。そして、塾に入り私が思うようにいって、これは他の塾にはない小テストの大切さです。私は入ったばかりのときはやる意味がわからないかと疑問でいって、しかし、受験生になり小テストの大切さを知りました。小テストは完璧に覚えた方がいいと思っただけで、70年代に入り私は行きたい高校に行くことができました。

みんなの合格体験記

10

宿題を黙々やっただけで、順位を50番くらいあげることができました。

前橋南高校 進学 Eさん(宮郷中)

私は3年の5月に入って、今までの塾と違うと思ったことは宿題の多さです。今まではあなたにたくさん宿題をしないことがなくて、部活もあったため寝る時間を遅くに入り、入った直後に塾を続けられるから心配になりました。けれど先生方のほうが寝る時間は少なく、私たちが志望校に合格できるまで全力を尽くしてくれました。夏期講習などの時は特に宿題が多く紙が折れないほどでした。解答の束さえも折れなかった時にはさらにびっくりしました。試験直前には毎日塾がありました。一回一回がとても大事な授業でした。

勉強方法と云ったら私はありませんでした。フロントから出された宿題を黙々とやるだけでした。私はフロントに入ると50番くらい順位を上げることができました。

授業はどれも面白く、楽しさから勉強をすることができました。

入試の時には、今までのフロントで頑張ったことを思い出して自信を持って本番を迎えることができました。面接も全て終了したあと、結果はこうでした。フロントで頑張ったことが良かったと思います。

みんなの合格体験記

11

あきらめず自分の道を歩いていけば、自分が思い描いていた道が切り開けます。応援してるよ！

桐生女子高校 進学 Mさん（宮郷中）

私は小学校6年生の最後の方から入塾しました。最初はとても面倒くさくて行きたくない時もありましたが、学年ごとのテストで塾で勉強してもらったところがでてきたり、テストの点数があがったりしてとても勉強が楽しくなりました。中1になり、定期テストなどがあり、部活動との両立を学ぶのがとても難しかったです。けれど、70分授業のおかげで、テストの順位も上がり、部活動重めの文武両道ができて、有意義な時間を過ごすことができました。中2の後半には部活動も少なくなったり、勉強一本の生活とのやりくりが中3に突入し、受験という大きな壁と向き合うことになり、少し反抗的になったりしましたが、周りの先生方の支えもあり、ニートを止めたいと思っていました。宿題がわからなかったところを授業のときにしっかりと丁寧に教えてくださり、とても嬉しかったです。70分授業の間違えを犯したところも最初から教えてくださりとても感謝しています。いい思い出となりました。志望校が悩んだ時もいつも相談に乗ってくださりとてもありがたかったです。

今の時期はとても難しい時期だと思っています。けれど、そこを止まるといっては、ゴールには突き進めません。今が元氣張りとそこを乗り越え、あきらめず、自分の道を歩いていけば、自分が思い描いていた道が切り開けます。自分の力を信じて元氣張ってください。私達卒業生も応援しています。

みんなの合格体験記

12

折れない心がきつと、受験を攻略する鍵になります。フロンティアは厳しいけど、頑張ってください！

伊勢崎商業高校 進学 Uくん (宮郷中)

私は、フロンティアという塾で、2年間が人ばってきてもよかったと思いました。この塾は馬鹿みたいに多い宿題と、毎回塾に行くし、難しいテストがたくさんあるとても厳しい塾でした。ですが、私は、この厳しい塾を痛い続けてよかったと思いました。3年になってからの夏期講習は、毎日毎日塾で7時間近く勉強し、家に帰ったら、塾から出される宿題をしなければならぬという、とても厳しい時期でした。しかし、夏期よりも、冬期の方が私には、厳しかった、いっただ獄でした。15日近く毎日、毎日塾で9時間近く勉強し、家に帰ったら、宿題をやり、朝から早起きし、5教科のテスト勉強をするという、何とも言えない地獄の時期でした。しかし、皆さんも、とても厳しい時期を迎えますが、逃げずに、挑戦して下さい、そして、毎回出る宿題とテストをこなして下さい。そして、自分が志望している高校に受かります、ですので最後まで諦めずにかんばって下さい、折れない心がきつと、受験を攻略する鍵となるので、皆さんも、折れない心を持ってかんばって下さい。

みんなの合格体験記

13

フロンティアのよいところは、やる気があれば私たちのために勉強する環境をつくってくれるところ。

前橋南高校 進学 Nさん（宮郷中）

私は、この塾に中学3年生の4月から入りました。入ったての2ヵ月ぐらい、授業のはじめにやるテストはほとんど落ちていました。だけど、周りが受かっているのに自分だけ受からないというのは嫌だったので、テストは一生懸命勉強していきました。部活やっていた時はとても大変で、嫌にほりそうだったけれど、第一志望校に合格するには乗り越えていかねば合格はムカしないなと思って手を抜かずに頑張りました。夏期講習はやっぱり一番大変でした。でも、大変なのはみんな一緒なので、諦めないことが大切だと思います。私の塾でのテスト勉強の仕方は、まずは自分で解いてみて、自分が解からないところや少しの間違いもできるようにして、だいたいできそうだなあと思ったら、答えをかくして言葉で答えたり、紙にかいて答えたりしていきました。ミスしたところなどは、マーカーやペンで印をつけたりして強調させたりしていました。部活をやっていたときは、時間があまりないので、学校などで勉強ができるときなどに少しずつしていました。あと、解からないところは早めに塾に行ったりして先生に聞いたりしていました。統一テストや学校のテストでも塾にやっている小テストをしっかりとやれば点がとれると思います。実際私はそうでした。確かに塾の他にも勉強はしていました。その時の勉強も塾の小テストの勉強と同じ勉強方法をしていました。前期に向けては、親を相手にして面接練習をして、小論文は自分の志望校の過去の小論文を5、6回書いて、学校の国語の先生に見せるなどして行きました。私の反省としてはもっと本を物に読むべきだったと思います。フロンティアの良いところは、やる気があれば私達のために勉強するための環境を作ってくれたり、やりたい科目の問題の束をくれたりなど、してくれるので、受験生には最適は塾だと思います。

みんなの合格体験記

14

逃げ出したりしたくなかったときもあったけど、最後まで努力して結果を残せてよかった。

前橋東高校 進学 Kくん (宮郷中)

長い間、お世話になりました。先生方のおかげで、こうして、志望校に合格することができました。逃げ出したくなったりしたこともありましたが、最後まで努力力をして結果を残せたのは、先生方のおかげです。本当にありがとうございます。宿題を忘れたりテストの勉強を真面目にしなかったりと、たくさんのご迷惑をおかけしました。正直、土日の塾はとても長く、辛かったです。しかし、それを乗りこえて、試験当日では自信を持って、平均をみました。高校に合格しても、それで終わりではありません。高校でも、勉強を頑張っていきたいです。

みんなの合格体験記

15 夏明け、宿題の多さに、先生の熱心さを理解しつつも「ふざけんな！」と思った。

前橋高校 進学 Kくん（宮郷中）

僕は小6の2月からフロンティアに入塾しました。当時は数学だけを教わっていたけれど、当時から分かりやすい説明をさせていただき、分からないところも丁寧に教えてもらいました。

中学生に入り、部活が始まると家に帰るのが遅く、テスト勉強や宿題が大変辛くなりました。中2の終わりは、水曜と金曜が授業があるので、木曜は毎日徹夜でした。その上、テスト期間にはほぼ毎日授業があり、宿題がより増えたので、塾には失礼ですが「正直ふざけんな」と思っていました。しかし、意地でも宿題をしあげ、練習し解くことで、答えが全て頭に入り、テストでもときどき良い点や順位をとることができました。

うれしかった反面、3年になると6:20~10:45に時間が変わり、週4日になりました。宿題も全教科で「バカみたい」にできました。先生の熱心さも知っていましたが、それでも「ふざけんな」と思いました。

いよいよ進路を決める時、先生から「前高」と言われましたから、兄の「相高」という意見も聞いて、とても悩みました。ムッチャ悩みました。そして受験の1週間前くらい前の志願先変更で「前高」にしました。

受験の前に個人面接をたくさんしました。正直、対話は面倒で、先生に「全力だしてんのか？もっとやれよ」と言われたとき、すごく嫌でした。だから、君たちは「早く進路を決めてくれ」とい、先生たちは「厳いけど、僕たちに「尽くして」くれます。フロンティアは悪くはない塾です。これから一生懸命がんばってください。」

みんなの合格体験記

16

夏期講習や冬期講習はとても大変だけど、遊ぶのを我慢して頑張って！寝坊もしないでね。

伊勢崎商業高校 進学 Yくん (宮郷中)

入試が終わり、合格することができた時、フロンティアに入っていて本当に良かったと思いました。僕は小6からこの塾に入りました。本格的に勉強をしたのは中1からでした。僕は学校のテストはせいぜいよくありませんでした。塾のテストでもいつも落ちていてとても塾に来るのがきつかった時がいはいありました。

そんな状態で三年になっても、とさっくりなりました。夏期講習は部活が忙しくておれ塾に行けず、みんなとの差が広がってしまいました。そこから僕は家でも勉強することも心がけるようにしました。だけど前期試験で落ちてしまい、とてもくやしかったです。この塾の先生に志望校変更を進められました。自分か行きたい学校の伊商を選択しました。偏差値もたいていなく、倍率もとても高かったので絶対無理だと思いましたが、合格することができました。

これから高校受験をする高校生へ、夏期講習や冬期講習はとても大変だけど、遊ぶのを我慢してがんばってください。あと寝坊はしないようにしましょう！

みんなの合格体験記

17 ぼくがフロンティアから学んだのは何事も諦めずに最後まで続けていくことです。

伊勢崎高校 進学 Yくん (一中)

僕は、このフロンティアに中学1年生から入塾して約3年間お世話になりました。

フロンティアから学んだ事は、何事も最後まであきらめずに続けていく事です。時には、部活と勉強の両立ができませんにやめようか迷った時もありましたが、志望校に行きたいと思う気持ちや少しだけでもあたりの最後まで続けていく事が出来ました。

フロンティアに入ってから、宿題や小テストは他の塾よりも多いと感じていましたが、それだと思っています。宿題では忘れると怒られるので、必ずやるため、家庭でも勉強ができて、小テストでは、中3になると「割」が厚くなるので、絶対に受かって再テストをしたくないと思う気持ちが強くなるため、小テストの内容を本気で覚えらるからです。

後輩へのアドバイスは、この塾を最後までやり通して、時間が経ってもいいので、塾のある日には、必ず行く事です。

苦労して、高校に受かった時のうれしさは、言葉に出来ないほど、うれしいです。

3年間ありがとうございました。

みんなの合格体験記

18 僕は入塾当時100番くらいだったけど、
太田高校に合格できました！

太田高校 進学 Tくん（宮郷中）

僕は1年生の冬にお母さんがネットで見つけてくれたフロンティアに途中入塾しました。最初はフロンティアのみんなのレベルが高く、僕だけ頭が悪かったので気まずい思いをし、逃げたりしていましたが、覚悟を決めて授業に参加するようになるやうにだんだんと成績が上がり、てくるようになっていきました。3年生になって分かったのは、毎回の小テストはとても大切で、特に英単語や社会の記述が本当に大切ということが分かりました。英語は、スペルが書けなければなりませんし、社会は言いまわしをあまりにおぼえて細かくところまでバツになることになりからで。

なので一回一回のテストを大切にしてください。一回落ちて再テストで受かるだけでは力になりません。僕は2年生のとき、テスト勉強をほとんどしませんでした。3年生になってやるようになっていきました。2年生のときのテスト内容は覚えていませんが、3年生のときの内容は今でも覚えています。だからテストの前にきちんと勉強をしてからテストに臨むようにしてください。フロンティアの先生はとっても凄いです。なのでみんな先生を信じて先生にしっかりとついていってください。僕は入塾当時100番くらいだったのに太田高校に合格することができました。これもすべて先生のおかげだと考えています。将来を見据えて今できることにテストを尽くしてください。

みんなの合格体験記

19 この塾で学んだことは全て入試で役立ちます。先生方を信じてあきらめず、頑張ってください！

太田高校 進学 Sくん (宮郷中)

僕は塾に入る前、5教科全般的に苦手でしたが、特に英語が苦手でした。英語が苦手だった理由は、まず単語をほとんど暗記していなかったからです。

しかし、この塾に入ってから、毎回英語の単語テストをしたことが分かりやすく説明してもらったため、塾に入った直後の定期テストでは英語の点数がいきなり100点になりました。他の教科も得点が上がって、桁外れに全体の順位が上がりました。

また、この塾は先生の説明が分かりやすいだけでなく授業中、みんな集中しているため、雰囲気が良いです。そして、入試が終わって合格したことでこの塾に通っていた本当によかったと思いました。塾長をはじめ、先生方に感謝しています。

後輩へのアドバイス

この塾で学んだことは全て入試に役立ちます。先生方を信じて、あきらめずにがんばってください。

みんなの合格体験記

20

なかなか両立できず、くじけそうになったけど、努力は必ず結果としてかえってきます！

伊勢崎高校 進学 1さん (宮郷中)

塾に入ったのは、1年生の11月頃でした。入った時は、宿題の量の多さにビックリしました。それから、2年間ずっと70〜75%の頑張りをしてきました。普段と、塾の両立はなかなか行かないから大変でした。くじけそうになったこともありました。でも、努力は必ず結果につながります。

私も前期に落ちました。とてもやしかったけど、もう後が怖いかわりに、とても焦りました。75%の中にもたいてい受かっている人がいました。前期が終わった直後は、たぶん合格していると思います。でも、負けたいです。70〜75%に行き、あと頑張れば大丈夫です。

後期の発表は、とてもドキドキしました。でも、番号があった時の喜びは、一生忘れられません！！

発表の前には、心臓が飛び出しそうくらい、大変でした。でも、発表が終わった後は、緊張がほぐれました。

あと悔いなければ、必ず、自分の望む高校にいけるはずです。

みんなの合格体験記

21

夏期講習をしっかりとやれば上がるよ！ 私
は2学期の復習テストは70番くらい順位
が上がりました！

伊勢崎清明高校 進学 Tさん (宮郷中)

受験に対する意識が出始めたのは、夏休みの夏期講習あたりからでした。夏休みになると、ほとんどの人たちが部活が終っていて、部活が無いと空き時間が多くなり、その時間に勉強していました。夏期講習は朝から夕方まであって、慣れないうちは辛いかも知れないけれど、慣れてくるとあっという間に終わるから大丈夫！！

毎日宿題も出るし、テストもあるけれど、ちゃんとやればなんとかなるはず！！。夏休みは学校の課題も出さなくていいけれど、部活が無いから、たっぷり時間に余裕がある！

夏期講習をしっかりとやれば、2学期の復習テストはすごい順位が上がります！ 私は70番くらい順位が上がりましました。

1,2年生の内容など、意外と忘れているので、夏が勝負だと思います。夏、しっかりとやれば、その後が本当に楽！！

分からない所があっても先生たちが、丁寧に教えてくれるので安心できます。休んでしまった日の振り返もしてくれるので、みんなに追いつける心配なく通えます。

目指す高校によってクラスが分かれていますが、自分と同じくらいレベルの人たちとのびのびと勉強できて良いと思います。冬期講習は、夏期講習とほとんど一緒！！70分授業では自習室があり、いつでも休んでいるので、家では集中できないときなど、利用するのにとても便利です。先生たちを信じて勉強していれば、絶対合格できます！ 受験は、辛いかもしれませんが、仲間と共に、頑張りましょう！！☆

みんなの合格体験記

22 中3の春期講習から入りました。その時ははっきり言って地獄でした。

桐生高校 進学 Tくん (宮郷中)

僕が初めてフロンティアに入ったのは、中3の春期講習からでその時ははっきり言って地獄でした。僕が思っていた塾とは全く違い、小テストなども毎回最低3枚は必ず落ちていました。みんなの問題を解くペースもついていけませんでした。そして、何といてもとてつもない課題に追われ、泣きたくなるような毎日を送っていました。今になっては笑い話ですが学校の休み時間を使って課題をやったり眠い時は15分仮眠をとってのりきました。塾では先生たちのいうことをよく聞き課題を忘れずやりました。それが最終的に合格につながったのだと思います合格したときは、今まで苦しかったこと、つらかったこともあったけど本当に書いてよかった。そして、本当にフロンティアに入ってよかったと思いました。

これから受馬金を迎えるみなさんへ

これまでの塾生活とは中3はからりと変わりとても大変になると思いますが、目標をなるべく早く決めて、言われたことをしっかりと、先生方を信じていけば、目標を達成できます。もしも、あきらめそうになった時でも決してあきらめず最後の最後まで自分を信じて、フロンティアを信じてがんばって下さい。応援しています。

みんなの合格体験記

23 これほど良い学習環境が整った塾は他にはないと思います。

桐生高校 進学 Nくん (宮郷中)

私は申すの春期講習時に、フロンティア進学ゼミに入塾しました。当時、私は、成績が停滞しており、宿題がたくさん出されるといふ噂のこの塾に入りたと思っていました。いざ入塾してみると、私が思っていたより、宿題は少ないなと思いました。なので私は、ついていけるなと思っていました。が、受験が近づくにつれ、宿題の量も増え、さらに毎日授業があり、帰ったらすぐ宿題という生活が続きました。受験前の2週間、直前講習で、とても辛かったのを覚えています。しかし、辛いのは自分だけじゃなく、一緒に勉強している仲間や合格できるよう精一杯サポートして下さっている先生方も同じだと思うので、最後は気力でのりきりました。私はこの塾に入れてとてもよかったです。これほど良い学習環境が整った塾は他にはないと思います。ですから、受験は、毎日の積み重ねが重要だと、私の経験からそう思います。急に真面目にやろうと言ったって、成績は上がらないと思います。毎日の勉強は本当に大事です。塾で毎日のようにやっている小テストもとても自分の役に立ちます。無駄な事など、一つもありません。とにかくフロンティア進学ゼミの先生方は熱心です。さらに生徒一人一人に対して愛情を持っています。大きい声で怒鳴るのも、みなさんに、しっかりとしてほしいからです。それを素直に受けとめられるかは、みなさん次第です。私はこの塾で多くのことを学びました。それは高校へ行っても役に立つと思います。受験生のみなさん、受験は自分だけが辛いではありません。そのことを忘れず、この一年頑張ってください。

